

JOETSU

上越市第7次総合計画

ダイジェスト版

暮らしやすく、
希望あふれるまち

上越

2023-2030

当市の魅力と ありたい姿

上越市第7次総合計画の策定に当たり、市民の皆さんと共に、当市の魅力や10年後、20年後の理想とする未来について考えてきました。

市民の声アンケートやグループインタビュー、まちづくり市民意見交換会等を通して、多くのご意見をいただく中で、将来にわたって大切にしたい、私たちの「あたりまえ」の中にある当市の魅力と市民が期待する理想的なありたい姿を整理しました。

※イメージイラストは、いただいた意見から主なものを掲載しています。

- ◆ 市民一人一人が地域に愛着や誇りを感じている
- ◆ 若者が戻り、移住する人が増えている
- ◆ あらゆる主体が「自分事」としてまちづくりに関わっている
- ◆ 中山間地域の暮らしと文化が継承されている
- ◆ 子どもたちの成長を支える環境が整っている

- ◆ 自分らしい生き方ができている
- ◆ 多様性が認められ、誰一人取り残されない社会となっている
- ◆ 誰もが生き生きと暮らせる居場所を持ち、活躍している



- ◆このまちで子育てしたいと思う人が増えている
- ◆子どもが伸び伸びと健やかに育っている
- ◆多様な人材が集う、魅力ある雇用の場が創出されている
- ◆ワーク・ライフ・バランスに応じた働き方が定着している
- ◆子どもたちが自分の未来を描き、主体的に行動できる力が身についている
- ◆多様な学び方が選択できる教育環境が整っている

- ◆良好な生活環境や豊かな自然環境が維持されている
- ◆カーボンニュートラルが大きく進んでいる
- ◆地域経済の好循環が生まれ、まちに活気が生まれている
- ◆市内企業が全国、世界で活躍している
- ◆多くの人が訪れ、まちににぎわいがあふれている
- ◆農林水産業の魅力と価値が高まり、生業として確立している
- ◆地域の伝統文化が守られ、地域のかげがえのない魅力となっている
- ◆憩い・集い・くつろげる質の高い空間が形成されている



- ◆あらゆる災害への備えが整っている
- ◆誰もが災害時に自分がとるべき行動を理解している
- ◆犯罪や交通事故が少なく、安心して暮らしている
- ◆健康寿命が延伸し、自立した暮らしを送っている
- ◆必要な時に必要な医療を受ける体制が整っている
- ◆機能的・安定的な都市基盤が整っている
- ◆車を運転できなくても安心して生活できる環境が整っている
- ◆空き家等の利活用が促進され、地域コミュニティが維持されている
- ◆持続可能な行財政運営が行われている